



India Weekly

2019年6月3日

eastspring
investments

(対象期間：2019/5/27～2019/5/31)

【株式市場】SENSEX指数の推移 (2016年1月1日～2019年5月31日)



【株式市場】

下院総選挙でモディ首相のインド人民党（BJP）が圧勝したことを引き続き好感して、週初からインド株式市場は上昇しました。29日に一旦利益確定売りに押されましたが、翌日は引け後に行われるモディ首相の就任式を前に再び上昇しました。31日は発表された閣僚人事の一部が市場予想と異なるものであったことが嫌気されて売り優勢となりましたが、インド株式市場は週間では上昇となりました。

2019/5/24	2019/5/31	変化率
39,434.72	39,714.20	+0.71%

【債券市場】インド本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2019年5月31日)



【債券市場】

前週末にインド準備銀行（中央銀行、RBI）が6月の国債買い入れオペの予定を発表したことが好感されてインド10年国債利回りは週初に低下（価格は上昇）しました。その後も、翌週に利下げが行われるとの期待や米国金利低下を受けて利回り低下となりました。30日に一旦利益確定売りに押されて利回りは上昇（価格は下落）しましたが、31日は原油安を受けて利回りが大きく低下し、週間でも利回り低下となりました。

2019/5/24	2019/5/31	変化幅
7.225	7.032	-0.193

【為替市場】インドルピーの対円レートの推移 (2016年1月1日～2019年5月31日)



【為替市場】

インド株式市場の上昇や原油安がルピーの支援材料となったものの、月末のインドの輸入業者の米ドル買い需要が重石となり、ルピーは対米ドルで下落しました。円が対米ドルで上昇したことから、対円でもルピー安となりました。

2019/5/24	2019/5/31	変化率
1.577	1.558	-1.22%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、本資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシヤル・グループ

英国ブルーデンシヤルは、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシヤル・フィナンシャル社とは関係がありません。